

地球温暖化対策の推進

～脱炭素社会の実現に向けて～



静岡県くらし・環境部環境局

1

第4次静岡県地球温暖化対策実行計画（2022年3月策定）

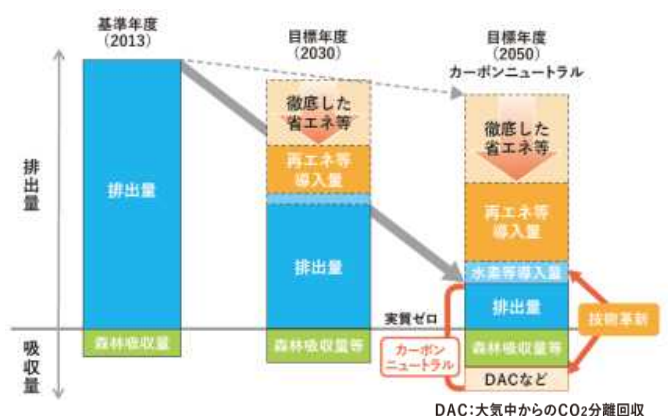
<長期目標（2050年）>

2050年までに温室効果ガスの排出量を
吸収量と均衡させて実質ゼロとする
脱炭素社会の実現を目指します。

<計画の目標（2030年度）>

2030年度の温室効果ガス排出量を
2013年度比で**46.6%削減**することとし、
更なる高みを目指します。

■ 脱炭素社会の実現に向けた道筋



◆ 静岡県内の温室効果ガス排出状況(2020年度速報値)

(単位: 万t-CO2)

部 門		<基準年度> 2013 (H25)	<目標> 2030 (R12)		<最新値> 2020 (R2) (速報値)		
		排出量 (A)	排出量 (B)	基準年度比 削減率 (B-A) / A	排出量 (C)	構成比	基準年度比 削減率 (C-A) / A
二酸化炭素	産業	1,287	782	△39.2%	1,042	38.1%	△19.0%
	業務	605	183	△69.8%	364	13.3%	△39.8%
	家庭	592	311	△47.5%	473	17.3%	△20.1%
	運輸	590	431	△26.9%	514	18.8%	△12.8%
	廃棄物等	75	48	△36.0%	83	3.0%	10.6%
その他ガス		206	129	△37.4%	262	9.6%	27.5%
森林吸収		(△74)	△92	-	△58		-
総 計		3,355	1,792	△46.6%	2,680		△20.1%

2

静岡県庁温室効果ガス削減アクションプラン

県の事務事業に伴い排出される温室効果ガスの削減目標を見直し、本年度中に新たなプランを策定する。

項目	内 容
対象範囲	知事部局、企業局、がんセンター局、議会事務局、各種委員会事務局、教育委員会、県警察が行う事務事業 ※指定管理者制度導入施設を含む
削減目標	<u>2030年度に2013（H25）年度比△55%</u> ※国（政府実行計画）の削減目標50%を超える目標値 ※現計画の目標値 <u>2030年度に2013（H25）年度比△40%</u>
基本方針	方針1 徹底した省エネ化、再生可能エネルギーの導入 ・施設整備・改修におけるZEB化等の推進 ・施設管理・運用における省エネルギー化の推進 ・再生可能エネルギーの率先導入 ・公用車の電動車化の推進 方針2 職員の率先行動の推進 方針3 環境に配慮した事業の推進（地球にやさしい取組の実施）

3

地球温暖化対策アプリ「クールポ」のリニューアル

- ・ **地球温暖化防止活動を楽しみながら実践する**アプリを使った県民運動
- ・ 温暖化防止に繋がる活動（脱炭素**アクション**）を行うと、**クールポイントが貯まり**、30ポイントで景品が当たる抽選に参加できる。
- ・ 脱炭素アクションは、レジ袋削減や、リサイクルBOXの利用など様々。**静岡県内の各所で参加**でき、**活動履歴やCO₂削減量が見える化**。

新クールポの特色

- ・ クールポユーザーへのアンケート(回答数約1,400)や、大学生の意見等を踏まえ、コンテンツや機能を改良

コンテンツ	みんなの成果を示す「東海道に木を植えよう」や、ゲーム感覚で楽しむ「ふじっぴーのエコ生活」など、コンテンツを充実
脱炭素アクション	「毎日エコチェック」や、「エコクイズ」など、新たなアクションを導入
操作性	ホーム画面に使用頻度が高い機能を見やすく集約し、アプリの操作性を向上



大学生との意見交換会の様子

運営 ふじのくにCOOLチャレンジ実行委員会

構成：行政（県・市町）、民間企業、事業者団体、市民団体等 計63団体

事務局：静岡県地球温暖化防止活動推進センター

4

「クルポ」への参加促進&脱炭素化への取組促進

実績・目標

- 脱炭素アクションの種類やクールスポットを年々拡充し、参加者数、アクション数は年々増加
- 積極的な広報やキャンペーンの実施により、令和5年度末には約4万人の登録を目指す

	年度	登録者数	脱炭素アクション回数	温室効果ガス排出削減量
実績	令和4年度 (12月末時点)	18,417人	165,389回	530 t-CO ₂
目標	令和5年度	約4万人	280,000回	-

キャンペーンの実施

- バイ・シズオカと連携して、キャンペーンを実施
- 脱炭素ポイント3倍+おいしい特産品があたる！



↑ダウンロードは
こちらから

家庭向け

うちエコ診断（令和4年度新規）

- 省エネ専門アドバイザーが、家庭の光熱費や家電の情報を元に、省エネ対策や高効率な家電への買い換え等、住まいの状況やライフスタイルに合わせたアドバイスを実施



- 実施回数 436件
(対面 102件、WEB 334件)

中小企業等向け

省エネ支援員の派遣

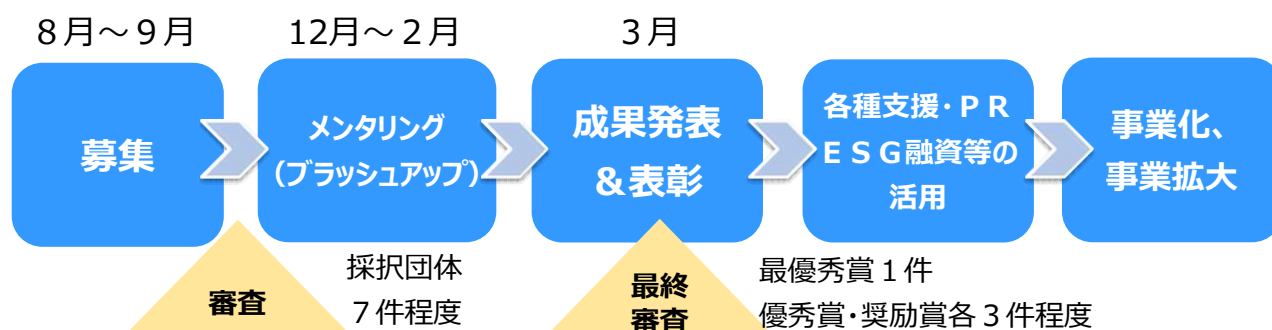
- 中小企業等が実施する、省エネ対策や環境マネジメントシステム導入、補助制度の活用への支援を強化するため、省エネの専門家である省エネ支援員を派遣
- 実施回数 130件
(R3年度の65件から倍増)

家庭や職場で脱炭素アクションの実践へ！

5

SDGsビジネスアワード～未来をつくる環境ビジネスを表彰します～

- 環境ビジネスの優良なアイデアを選出し、**専門家による伴走支援や表彰等を実施**
- 金融機関や経済団体等の**協力パートナーと連携し、環境ビジネスの事業成長を支援**



主催	静岡県
共催	静岡県SDGs×ESG金融連絡協議会
協力パートナー	金融機関（ 全ての地方銀行・信用組合 ） 県経営者協会、県商工会議所連合会、県 商工会連合会、県中小企業団体中央会、 静岡経済同友会、その他賛同企業、団体
プロデューサー	ビジネスプロデューサー 谷中修吾氏 (B B T 大学経営学部教授)
メンター	経営、環境、マーケティング等の専門家

<参加企業のメリット>

1 表彰による
認知拡大

2 事業化に向けた
メンタリング

3 ビジネス
ネットワーキング

4 各種支援制度
への接続

6

受賞・採択団体

令和3年度…5団体

静岡県知事賞

TSK(株) (袋井市)

化石燃料を使わずアルミを融解する
電磁誘導加熱装置マグヒートの普及

優秀賞

・トライテック(株) (函南町)

解体工事作業におけるCO₂の削減

・フードランド&パートナーズ (浜松市)

摘果みかんの有効活用

・フジ物産(株) (静岡市)

マグロの尾・胃袋の商品化

・(株)ホールアース (富士宮市)

富士山麓ジビエの廃棄革等の活用

拡大

令和4年度…8団体

脱炭素(2)、循環型社会(4)、自然共生(2)

・(有)アステック開発(浜松市)

・(株)カナック(藤枝市)

・ナノキシーグループ(静岡市)

・パイフォトンクス(株) (浜松市)

・(株)浜松パルス(浜松市)

・ふじのくにi-SEC (浜松市)

・(株)BASE TRES (松崎町)

・(株)ミライデザインGX(東京都)

&(株)ヒバリヤ (静岡市)



成果発表 & 表彰式 (R4.3)

<R3受賞者アンケート調査結果>

5団体とも、5段階評価最上位の「大変良かった」と回答

- ・自社の社員だけでは考えつかないアイデアや取組を出し合うことができた。
- ・メディア等への紹介で会社のPRができ、商談が増えた。
- ・メンターや協力パートナーの方々とながれたのは財産になった。等

3月7日(火):成果発表会 & 表彰式



環境と経済の好循環の実現へ